

広報

# ただみ

3  
2015 月号  
No. 538  
平成27年3月10日

## 第43回 只見ふるさとの雪まつり…2～5

青少年健全育成主張大会及び各種表彰式…… 6～9

ふるさと納税者に

町の特産品を進呈します! 他…… 10～11

町の話…… 12～13

### 今月の表紙

雪まつり1日目の夜に行われた「厄払いの儀」は例年にないくらいの大雪の中でのイベントとなりました。下帯姿で会場内を走り回った厄男衆は、たくさんのお客さんから「ご利益、ご利益」と言われながら背中が真っ赤になるまで叩かれ、福餅まきでは会場全体が寒さを忘れるくらい熱気に包まれていました。

雪を見るたび来たくなる

## 第43回 只見ふるさとの

# 雪まつり

只見町最大のイベント「只見ふるさとの雪まつり」を2月14、15日の2日間にわたりJR只見駅前広場で開催しました。今年は例年よりも積雪量が多く、雪まつり初日は大雪となりましたが、天候は徐々に回復し、2日目には青空も顔をのぞかせ期間中昨年を5千人上回る2万8千人の方にお越しいただきました。

今年の大雪像は東京駅開業100周年に合わせ、只見線の早期全線復旧も願い雪まつり史上最大の大きさ（高さ15m幅40m）で「東京駅」を作製しました。

この大きなステージで2日間様々なイベントが行われ、雪に負けない只見らしい雪まつりを今年も開催することができました。







- ❶ 開会式後に披露された「梁取太々神楽」。写真は魔よけの神様である鍾馗(しょうき)様。
- ❷ 威勢の良い声が響いた雪中大神輿。
- ❸ 会場を沸かせた研ナオコさんと娘のひとみさんのライブステージ。
- ❹ 自衛隊音楽隊によるパレードで始まった雪まつり。
- ❺ 厄払いの儀のクライマックス! 松明を持った厄男衆がおんべに点火!!
- ❻ 太鼓を叩くと雪が舞った天領只見仙嶽太鼓の演奏。

雪まつり初日は、開会式から最後のおめでた祈願花火大会まで1日中雪が降り続く中での開催となりましたが、町内各団体による郷土芸能発表会、研ナオコさんとひとみさんのライブステージに只見の雪まつりではお馴染みの「あつけらかん」による楽しいショー、長靴とばし・雪玉ストラックアウトなど次々にイベントが行われ、悪天候の中も楽しめた1日となりました。

## 2月14日



2月15日

2日目は天候も回復し青空のもとで雪まつりを開催することができました。途中突風が吹き何も見えなくなることもありましたが、これも只見の雪まつりと来場者は楽しんでるようでした。

この日は「電撃ネットワーク」のパフォーマンスショーに「ぺんぎんナッツ」のお笑いショーなどが行われ、最後に最高の天候のなか祈願花火大会を行い今年の雪まつりは幕を閉じました。



7只見高校、南会津高校の生徒たちが企画した「郷土料理コンテスト」試食会には人だかりが！ 8熱かった電撃ネットワークのパフォーマンスショー!! 9ブナりんもこの1年で子ども人気が定着。 10昨年のヒット曲などが披露された只見音研歌謡ショー。 11最近では貴重になってきた数え年6歳の子も達が書いた只見の風習「火の用心」も会場に！ 122日目は天候に恵まれ綺麗な花火が打ち上がりました!!



夢や目標、考えを発表!!  
第29回 只見町青少年健全育成  
主張大会

「私の夢」

只見小学校6年

酒井 咲星さん



「新しい友達との出会い」

朝日小学校6年

服部 杏菜さん



「小さな勇気の積み重ね」

明和小学校6年

酒井 美来さん



「部活動を通して学んだこと」

只見中学校1年

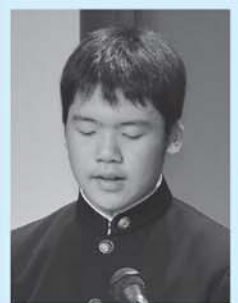
大竹 力さん



「新・生徒会長として」

只見中学校2年

吉津 勇平さん



「憧れからの一歩」

只見中学校3年

飯塚 健太郎さん



「スマートフォンの長所・短所」

只見高等学校2年

春日 七海さん



「心の健康、ストレスとどう付き合うか」

只見高等学校2年

吉田 栞さん



「海外留学を活かして」

只見高等学校1年

石坂 香奈子さん



2月22日に季の郷湯ら里で、今年で29回目となった只見町青少年健全育成主張大会が行われました。

今年の主張大会には、小学生3名、中学生3名、高校生3名の計9名が自分の夢や目標、日々考えていることなどを発表し、どの発表もとても素晴らしい内容でした。

発表後には、平成26年度芸術文化賞・スポーツ優秀選手賞・第38回町民文芸コンクールの表彰式が行われ、町民文芸コンクールでは審査の結果、下記の方々が特選となりました。

また、町民文芸コンクール入賞者および芸術文化賞・スポーツ優秀選手賞の受賞者は次のページのとおりです。



▲会場には今年も多くの町民が詰めかけ、保護者の皆さんはカメラやビデオを持参して発表者や表彰者の雄姿を撮影していました。

作文部門 小学校上学年の部  
特選  
星 竜之介くん  
りゅうのすけ  
(朝日小4年)



短歌部門 小学校下学年の部  
特選  
渡部 有希人くん  
ゆきと  
(只見小2年)



短歌部門 小学校上学年の部  
特選  
渡部 茉莉子さん  
まこ  
(朝日小4年)



短歌部門 一般の部  
特選  
渡部 ミヤさん  
(小川)



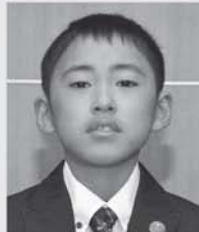
フォト短歌部門 一般の部  
特選  
新國 洋子さん  
(只見)



俳句部門 小学校下学年の部  
特選  
藁谷 花さん  
はな  
(朝日小2年)



俳句部門 小学校上学年の部  
特選  
中島 正太郎くん  
しょうたろう  
(只見小4年)



俳句部門 中学生の部  
特選  
渡部 莉子さん  
りこ  
(只見中1年)



俳句部門 一般の部  
特選  
渡部 ゆき子さん  
(福井)



フォト俳句部門 一般の部  
特選  
目黒 レイさん  
(只見)





▲表彰式に出席された入賞者の皆さん

# 第38回 只見町民文芸コンクール入賞者（敬称略）

## ※作文部門

### ●小学校下学年の部

- ▽入選 鈴木音緒（只見小2年）
- 堀金康太（朝日小2年）▽佳作
- 大東咲来（明和小1年） 矢沢実優（明和小1年）

### ●小学校上学年の部

- ▽入選 増田実緒（只見小6年）
- 渡部千春（朝日小5年）▽佳作
- 増田紗英（只見小4年） 鈴木舞花（只見小6年） 栗城二溪（朝日小5年） 服部杏菜（朝日小6年）

### ●中学生の部

- ▽入選 目黒真子（只見中3年）
- ▽佳作 鈴木伶菜（只見中1年）
- 坂内夏海（只見中1年）

## ※詩部門

### ●小学校下学年の部

- ▽入選 新國蒼空（只見小2年）
- 渡部有希人（只見小2年）
- ▽佳作 酒井麗（只見小1年）

### ●小学校上学年の部

- ▽入選 酒井悠来（只見小4年）
- ▽佳作 鈴木涼（只見小5年）

### ●中学生の部

- ▽入選 赤塚莉子（只見中1年）
- ▽佳作 酒井雪音（只見中3年）
- ▽入選 湯田美来（只見高3年）

### ●高校生の部

- ▽入選 湯田美来（只見高3年）

### ●一般の部

- ▽佳作 山田祐斗（只見高3年）
- ▽入選 菅家和江（黒谷）
- ▽佳作 新國洋子（只見）

## ※短歌部門

### ●小学校下学年の部

- ▽入選 新國響（只見小2年）
- 小沼和葉（朝日小2年）
- ▽佳作 渡部美空（朝日小2年）
- 栗城溪人（朝日小3年）

### ●小学校上学年の部

- ▽入選 堀金楓樺（朝日小6年）
- ▽佳作 長谷部葉奈（朝日小5年）
- 馬場真子（明和小6年）

### ●中学生の部

- ▽入選 佐藤海夢（只見中2年）
- ▽佳作 鈴木萌（只見中1年）
- 上野慎太（只見中2年）

### ●高校生の部

- ▽入選 湯田美来（只見高3年）
- ▽佳作 小椋翔（只見高3年）

### ●一般の部

- ▽入選 五十嵐邦男（只見） 吉津久仁子（黒谷）▽佳作 新國洋子（只見） 渡部直江（福井）

## ※フォト短歌部門

- ▽入選 目黒富子（黒谷）

### ●小学校下学年の部

- ▽入選 長谷部千夏（朝日小2年）

- 年）山中美紅（朝日小3年）▽佳作 鈴木音緒（只見小2年） 馬場悠（朝日小2年） 本名真歩（朝日小3年）

### ●小学校上学年の部

- ▽入選 目黒正也（朝日小5年）
- 梁取ゆず（明和小5年）▽佳作 星佑奈（朝日小5年） 吉津隼馬（朝日小6年） 星菜織（朝日小6年）

### ●中学生の部

- ▽入選 酒井瑞紀（只見中3年）
- 鈴木遙大（只見中3年）▽佳作 五十嵐美月（只見中1年） 吉津勇平（只見中2年） 酒井香菜子（只見中3年）

### ●高校生の部

- ▽入選 吉津汐織（只見高3年）
- 柳下一貴（只見高3年）▽佳作 五十嵐真澄（只見高3年） 馬場祐多（只見高3年） 湯田美来（只見高3年）

### ●一般の部

- ▽入選 齋藤由美子（大倉） 新國洋子（只見）▽佳作 馬場直子（蒲生） 目黒富子（黒谷）

## ※フォト短歌部門

- ▽入選 菅家吉次（黒谷） 阿部順子（只見）



平成26年度只見町青少年健全育成主張大会  
芸術文化賞・スポーツ優秀選手賞・町民文芸コンクール表彰式



▲表彰式に出席された表彰者の皆さん

平成26年度 只見町教育委員会  
芸術文化賞・スポーツ優秀選手賞表彰者

【芸術文化賞表彰者】

▽大東咲来(明和小1年)

▽平成26年度ふくしまっ子ごほんコンテスト 小学校下学年の部 優秀賞

▽五十嵐涼凱(明和小5年)

▽平成26年度「第17回うつくしま、ふくしま。菌の祭典」標語の部 最優秀賞

▽渡部賢太郎(只見中2年)

▽第67回福島県スポーツ少年団体育大会スキー競技大会 男子大回転 第3位

▽鈴木道也(只見中3年)

▽第62回全会津中学校体育大会 駅伝競走大会 6区 区間賞

▽只見中男子クロカنب部(鈴木遥大・五十嵐健斗・吉津遥・五十嵐彪斗)

大会 男子ハンマー投 第1位

▽川合祥太郎(駒澤大学2年)

▽第45回記念明治神宮野球大会 優勝

▽若林龍司(只見スキーチーム)

▽第67回福島県総合体育大会スキー競技会 男子大回転 第3位

【スポーツ優秀選手賞表彰者】

▽鈴木来菜(只見小4年)

▽第67回福島県スポーツ少年団体育大会スキー競技大会 大回転 第2位

▽只見剣道スポーツ少年団(堀金楓樺・馬場遊茶・馬場菊)

▽第47回全会津少年剣道大会「シモン旗」

女子団体第1部 優勝

▽新国かずみ(只見中2年)

▽第26回福島県中学校新人体育大会陸上競技大会 女子走高跳 第3位

▽山内花(只見中2年)

▽第57回福島県中学校体育大会スキー競技大会 クロスカントリー 女子フリー 第2位

▽第57回福島県中学校体育大会スキー競技大会 クロスカントリー 男子リレー 第3位

▽只見中女子クロカنب部(鈴木菜美・山内花・新国かずみ)

▽第57回福島県中学校体育大会スキー競技大会 クロスカントリー 女子リレー 第3位

▽関桜(只見高2年)

▽第54回福島県高等学校新人体育大会陸上競技大会 女子棒高跳 第3位 他

▽山内 結(只見高2年)

▽第64回全会津総合体育大会陸上競技大会 女子5000M競歩 第1位 他

▽小沼拓矢(只見高3年)

▽平成26年全会津春季陸上競技



▶齋藤教育長から記念の盾などが送られました

ふるさと納税をされた方に

町の特産品を進呈します！

只見町では2月14日から、ふるさと納税(寄附)をされた方に対し、お礼として町の伝承産品を進呈しています。対象となるのは「町外在住の個人の方」で、「1回1万円以上ふるさと納税(寄附)された方」が対象となります。

お礼の品は、只見町に伝わる伝統技術を引き継ぎ、町の天然資源や農産物を使って一つ一つ丁寧に作りあげ、町の厳正な審査をクリアした「自然首都・只見」推奨品(写真参照)です。これらの商品は手作りのためお届けには時間がかかる場合があります。

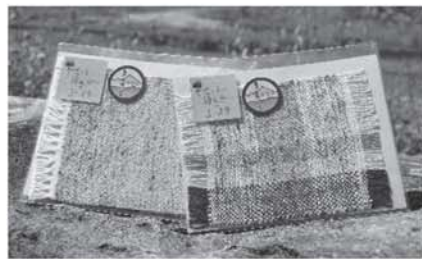
詳しくは、総合政策課(☎0241-82-5220)までお問い合わせください。

### ククサカップ



贈られた人は幸せになるという幸運の贈り物。木目が美しい只見産のミズメの木を使用。

### 村のcafé風光舎 ぜんまい綿毛糸のコースター



ゼンマイの若芽を包む綿毛を使用しています。自然でやさしい色合いをお楽しみ下さい。

### じねんと 凍ん餅 (白・かぼちゃ・じゅうねん)



只見の厳しい冬の寒さを上手く利用した凍み餅。揚げても焼いてもおいしいです。

### 只見百花蜜の会 山蜂があつめた天然はちみつ



只見の大自然の中を飛び回る日本ミツバチが集めた百花蜜です。

### またたび屋 マタタビ細工



雪の多い只見で継承される貴重な伝統工芸「マタタビ細工」。

### ヤマサ商店 天然わらび 山採りぜんまい 山採りうるい



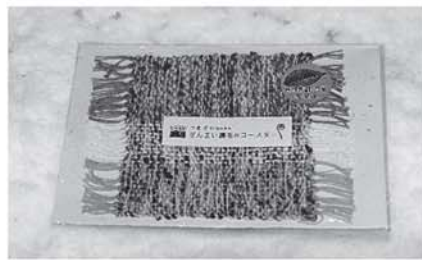
只見のゼンマイは太くて柔らか。良質な只見の山菜3種を揉み干しました。レシピつき。

### 会津産業 あめ こくわジャム



砂糖を使わず麦芽と米で作る優しい甘さの「あめ」と、甘酸っぱい「こくわジャム」無添加無着色。

### つむぎや ikuko ぜんまい綿毛のコースター



ゼンマイのふかふかな綿毛をコースターに織り込みました。

### 民宿やまかのうや 泉太のどぶろく



只見の水と米、そして雪国の風土によって作り出された絶品です。(甘口・辛口)

### 目黒ナツ 栃餅



大自然の恵であるトチの木の実。手間をかけてアクを抜いた風味豊かな栃餅です。

## 推進協議会が開催されました

2月27日(金)、明和振興センターで、只見ユネスコエコパークに関係する機関・団体の連絡・調整、課題解決を目的とした組織である「只見ユネスコエコパーク推進協議会」が開催されました。

今回は、まず、「只見ユネスコエコパーク管理運営計画(案)」についての審議が行われ、承認されました。各ユネスコエコパーク(BR)にはBR全体の維持管理・調整のための計画策定が義務付けられており、「只見ユネスコエコパーク管理運営計画(案)」はこれに相当する基本計画となります。管理運営計画(案)は、只見ユネスコエコパーク支援委員会の審議および推進協議会構成員の意見集約を経て策定され、只見BRの適切な管理と運営の基本的な方向性を指し示しています。基本方針として、「只見ユネスコエコパーク内の自然環境、生物多様性、天然資源を将来にわたり持続・発展できるように保護・保全し、それらの利用にあたっては伝統的な資源利用の方法を継承・発展させ、持続可能性に十分に配慮する」ことが明記されました。(BR域内の行政や社会経済活動全般を縛るものでは

全くありません。)

つぎに、只見ユネスコエコパークのロゴマークとその取扱いについての審議が行われ、承認されました。ロゴは只見出身の「かんげあき」さんによりデザインされ、只見地域の生物多様性を象徴する景観や生物が配置されています(雪食地形、ブナ林、イヌワシ、ツキノワグマ、ヒメサユリ、イワナ)。このロゴは、只見ユネスコエコパークの理念と住民の決意、協働のシンボルとして定められ、その理念の普及と啓発および広報などBR活動の推進のために使用されます。ロゴの管理は推進協議会が行い、使用にあたっては推進協議会(事務局)に申請が必要となります。今後、ロゴマークは看板、ポスター、シール、バッジなどに使用され、只見ユネスコエコパークの理念の普及と啓発に利用される予定です。



▶推進協議会の様子(上)と  
只見ユネスコエコパークのロゴマーク(下)



## 平成26年産米

## 全量全袋検査(放射性物質検査)結果について

皆さまのご協力により、平成26年産の全袋放射性物質検査もスムーズに検査を終了することができました。心よりお礼を申し上げます。

検査結果については下記のとおりです。

## ○只見町産米の検査総数

(くず米・酒米・飼料用米等全て含む)

→平成27年2月19日現在 66,273袋

このうち、25Bq/kg以上の放射能が検出されたものはありませんでした。

平成27年産の米の検査については、県で現在調整中です。

また、県内の他の自治体等の検査結果については、ふくしまの恵み安全対策協議会のHP(<https://fukumegu.org/ok/kome/>)にてご覧いただけます。

## 教育委員に

## 辞令交付

只見町議会1月会議において教育委員の選任について同意がなされ、長谷部 和子氏が只見町教育委員会委員として新任されました。

長谷部委員の任期は、平成27年2月1日から平成31年1月31日までとなります。



▲目黒町長から教育委員の辞令を受ける長谷部委員

# 2年ぶりの開催 第53回只見町民スキー大会



▲抜きつ抜かれつで声援が飛び交い盛り上がった小学生女子の距離リレー

2月11日、只見スキー場で今年で53回目となる町民スキー大会が行われました。昨年は雪崩の危険性があり中止となりましたが、今年は天候にも恵まれ絶好のスキー大会日和となり、大会出場者は、昨年滑れなかった分も取り返そうと一生懸命競技に取り組んでいるようでした。  
大会の成績は次のとおりです。

## 競技結果(敬称略)

### ■アルペン 大回転

#### ▼小学生

- 〔男子1年の部〕  
①矢沢亮太(只見小)②渡部琉生(朝日小)③大竹蓮斗(明和小)
- 〔女子1年の部〕  
①大束咲来(明和小)②吉津知巴(朝日小)③矢沢実優(明和小)
- 〔男子2年の部〕  
①目黒琳太郎(明和小)②目黒咲翔(朝日小)③高階洗希(只見小)
- 〔女子2年の部〕  
①岩佐乃杏(朝日小)②飯塚妃(明和小)③松永佳音(只見小)
- 〔男子3年の部〕  
①羽染治輝(只見小)②鈴木詠大(只見小)③目黒元基(只見小)
- 〔女子3年の部〕  
①鈴木莉子(只見小)②鈴木杏(只見小)③三瓶心乃花(明和小)
- 〔男子4年の部〕  
①山内大暉(明和小)②浅野礼(明和小)③菅野慧汰(明和小)
- 〔女子4年の部〕  
①目黒希(朝日小)
- 〔男子5年の部〕  
①新国太陽(只見小)②鈴木涼(只見小)③羽染宗都(只見小)
- 〔女子5年の部〕  
①渡部侑妃(朝日小)②三瓶日麻莉(明和小)③梁取こころ(明和小)

#### 〔男子6年の部〕

- ①目黒拓海(只見小)②高階涼矢(只見小)③吉津隼馬(朝日小)
- 〔女子6年の部〕  
①目黒楓樺(朝日小)

#### ▼中学生

- 〔男子の部〕  
①鈴木蓮(只見中)

#### ▼一般

- 〔男子1部〕  
①目黒秀成(黒谷)
- 〔男子2部〕  
①目黒光成(梁取)

### ■スノーボード大回転

- 〔高校・一般男子の部〕  
①菊地伸(梁取)②目黒広信(塩ノ岐)③長谷川勝(只見郵便局)

### ■距離

#### ▼小学生

- 〔男子4年の部 フリー〕  
①大竹優真(明和小)
- 〔男子5年の部 フリー〕  
①角田翔太(明和小)②山内浩希(明和小)
- 〔女子5年の部 フリー〕  
①馬場菊(朝日小)②布沢翔月(明和小)③五十嵐せな(只見小)
- 〔女子6年の部 フリー〕  
①菊地結月(明和小)②馬場遊茶(朝日小)
- ▼中学生  
〔男子の部 フリー〕

#### ①鈴木通大(只見中)②五十嵐彪斗(只見中)③吉津遥(只見中)

- 〔男子の部 クラシカル〕  
①大竹力(只見中)②目黒佳祐(只見中)
- 〔女子の部 フリー〕  
①山内花(只見中)②鈴木菜美(只見中)③新国かすみ(只見中)

#### ▼一般

- 〔一般男子フリー〕  
①荒川文雄(朝日小)

### ■距離 リレー

#### ▼小学生

- 〔男子の部〕  
①明和小A(山内浩希・角田翔太・大竹優真・五十嵐涼凱)②朝日小A(渡部春輝・目黒京介・小柴翔天・吉津隼馬)③只見小(目黒拓海・高階涼矢・鈴木涼・新国太陽)
- 〔女子の部〕  
①朝日小A(目黒楓樺・星妃乃・服部杏菜・山中千夏)②明和小A(菊地結月・布沢翔月・飯塚みゆき・馬場真子)③朝日小B(馬場遊茶・星佑奈・渡部千夏・馬場菊)
- ▼中学生  
〔男子の部〕  
①只見中男子(五十嵐彪斗・鈴木遥・吉津遥・五十嵐健斗)
- 〔女子の部〕  
①只見中女子(新国かすみ・山内花・鈴木菜美)

## 只見特産(株)2年連続で「ふくしま おいしい大賞」大賞を受賞! さらに、全日空で受賞商品を使った食事が提供!!

只見特産株式会社が作る南郷トマト酢が、県の主催で優れた6次化商品をたたえる「ふくしま おいしい大賞2014」飲料部門で大賞を受賞しました。

この商品を開発するにあたり、代表取締役の横山修一さんに一番苦労したことを伺ったところ、商品に使うトマトは丁寧に選別作業を行った上で、施設内にて追熟(一定の期間、手間暇を掛け完熟させます)させたものを使用しており、これはとても大変な根気のいる作業との事でした。この作業を行った上で素材の持つ風味や色彩を損なうことなく、さらに美味しく近年重視されている健康に配慮したものを開発することを目標とした為、使用するお酢や糖類の性質と状態や、機能性を十分に考慮した上で何度も配合を繰り返し変更して、「見た目」「美味しさ」「健康にも配慮した」この商品に辿りつきました。

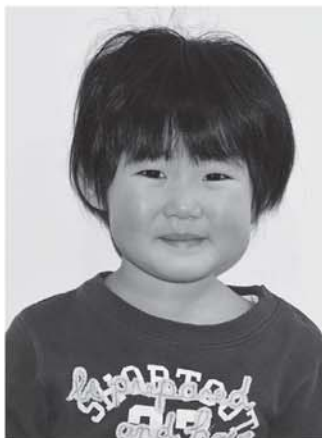
また、この「南郷トマト酢」と昨年大賞を受賞した「南郷トマトドレッシング」を使った料理が全日本空輸(全日空)のファーストクラスの機内食と、羽田空港・成田空港国際線ANAラウンジ(特別待合室)内で3月



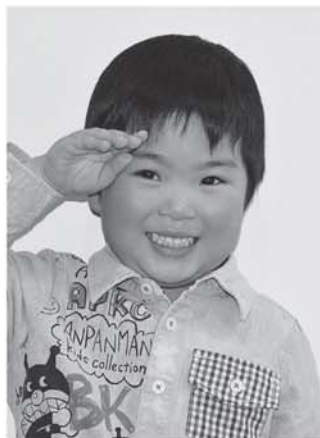
▲写真右が「ふくしま おいしい大賞2014」飲料部門大賞を受賞した「南郷トマト酢」、写真左が昨年のジャム・惣菜部門で大賞を受賞した「南郷トマトドレッシング」です。どちらの商品も南郷トマトの甘さを感じることができる商品となっています。

～5月の3ヶ月間提供されることとなりました。

これらの商品は店頭販売の他、インターネット(只見特産ストアYAHOO! JAPANショッピング)でも販売しています。



さんべ  
三瓶 れんさん(黒谷)



さいとう じん  
齋藤 仁くん(亀岡)



かんげ いっせい  
菅家 一晟くん(只見)

虫  
な歯  
いの  
子



(2月17日)  
(3歳児健診)

## 広報ただみ診療所

朝日診療所  
医師 菅家智史



### 「退任のご挨拶 - 4年間の只見勤務を振り返って -」

医師の菅家です。広報ただみへの寄稿は久しぶりになります。今回は、この場をお借りして3月末での退任のご挨拶をさせていただきます。

振り返れば平成23年4月、東日本大震災の混乱の最中に只見町へ着任しました。平成24年からは福島県立医大の教員も兼務となり、只見町と福島市を行ったり来たりの生活をしつつ、朝日診療所での勤務を続けてきました。昨年まで家族も一緒に只見町に住んでおり、家族の入院などもあり大変なこともありましたが、近所の皆さんはじめたくさんの方々に支えていただき、これまで勤務を続けることができました。

私は朝日診療所に来る前の4年間、福島医大の研修プログラムで「家庭医療」という分野を学びました。幅広い症状に対応することはもちろん、家族や地域文化などの社会背景をふまえ、患者さんやご家族の気持ちや希望を考慮して医療を提供することを学んで朝日診療所へ赴任しました。実際に働いてみて、朝日診療所は只見町にはなくてはならない施設だと感じる一方、現状は住民が頼れる診療所になりきれていないとも感じています。昨年常勤医師が減少し、住民とのつながりが少なくなり診療所の医師がどんな人なのかわからない、診療所で何ができるかわからない、という状態になってしまったのが理由の1つだと考えます。今後あらためて住民の皆さ

んとのつながりを強くしていこうと、若山所長をはじめ朝日診療所職員はすでに動き始めています。住民の皆さんにはぜひ「おらが町の診療所」として診療所に興味を持っていただき、調子が悪い時など気軽に相談していただければありがたいです。

全国的に医師不足はまだ改善の兆しが見えません。そんな中、24時間365日の診療受け入れを行っている診療所は県内でも朝日診療所だけです。どうしても年度ごとに医師の交代があり、住民の皆さんにがっかりされてしまうのですが、医師不足の現状では医師が切れ目なく配置される状況を維持することが重要です。医師交代の一環で若い医師たちが赴任することがあると思います。見た目ではベテラン医師のほうが信頼できるように見えますが、若い医師たちは熱意と体力と豊富な知識を持って只見町に赴任してきます。至らない時にはお叱りを、お役に立てた時にはありがたいの一言を「只見の医師」にいただければ、彼らはみなさんの期待に応えようと好循環が生まれます。ぜひ叱咤激励をよろしく願います。

4月以降は福島医大の教員として、医師や医学生の教育が仕事の中心になりますが、また機会があれば只見町で仕事をさせていただけたらと思っています。

それまでどうぞお元気で！

## 地域おこし協力隊として vol.9 只見町教育振興協力隊 末谷 広大

### 『別れの春…、始まりの春…。』

3月1日卒業式、只見高校の3年生はそれぞれの未来へと旅立って行きました。只見町の山村教育留学生の7人の3年生も大学や専門学校など、まだ見えぬ未来へと、在校生に見送られ、応援され、旅立って行きました。

今まで賑やかで、どこかピシッとした空気を漂わせていた奥会津学習センターも、どこかしんみりとした雰囲気を感じています。それは、これまで学校生活に限らず、寮生会でみんなの意見を取りまとめてくれたり、R289フルコース踏破や町民運動会、只見ふるさとの雪まつりなどに積極的に参加し、活気あふれる姿を見ることが出来たからなのではないのでしょうか。

しかし、別れがあれば出会いがあるもの。来月の4月

になればまた新たな新入生が入り、現在の2年生が最上級生として、また山村教育留学生の皆さんを盛り立ててくれると思います。

卒業生の皆さん、皆さんはきっと他の学校の誰よりも「心」が成長しています。胸を張ってください。皆さんの未来は後輩や学校の先生、家族だけでなく、教育委員会やこれまで関わってきた只見町の皆さんが応援しています。



▲卒業を迎えた第11期山村留学生の皆さん

## 只見野鳥雑記 ⑤

### 只見町にもいた希少動物

「クロツケラつちゅう鳥は、おらが狩猟免許を取った昭和十八年ぐれえまでは見らつちやが、それがらはいなくなつちまつた」

布沢の菅家栄市さん(明治四十年生、故人)からこの話を聞いたときはびつくりしました。クロツケラとはクマガラのことです。カラスほどもある日本最大のキツツキで、北海道と青森県・秋田県の一部の地域でしか生息していない絶滅危惧種。本州最南端での確認地は、岩手県の須川岳です。それが只見町にもいたというからおどろきです。



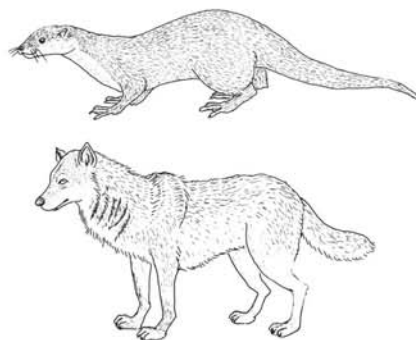
クマガラ▶

一九八八年以降、檜枝岐村の大江津岐川、昭和村の矢ノ原湿原や博士山、下郷町の南倉沢などでクマガラの目撃例や食痕、鳴き声の確認例が相次ぎました。そこで一九八九年十一月三日、日本野鳥の会福島県支部が調査隊を組み、檜枝岐村内の林道を探索しましたが発

見できませんでした。只見町でも布沢と蒲生の山中で、クマガラが見ついた痕と思われるブナの木が見つかり、森林総合研究所東北支所の由井正敏さんが一九九〇年十一月八日、調査に来町されたことがあります。大陸では若鳥が五〇〇キロも移動した記録があり、只見に飛んできてもおかしくはない」と由井さんは話されましたが、クマガラと断定することはできませんでした。これ以降も数度のクマガラ探索は行われましたが、発見したという情報はいまだにありません。

クマガラは絶滅する危険が高いとされている鳥ですが、すでに絶滅した動物が只見町にいたという事例を二つ紹介します。ニホンオオカミは一九〇五年、奈良県東吉野村で捕獲されたのを最後に確認された記録はなく、絶滅したほ乳類とされています。しかし、浅草岳の平石山の下でニホンオオカミらしき動物を入叶津の佐藤泉さん(昭和七年生、故人)がトラップで捕獲したことがあります。一九七三年ころ、泥まみれのキツネに似た獣がか

つていました。ちかくにあった木



▲ニホンカワウソ(上)とニホンオオカミ(下)

でたとき殺し、もち帰ったのですが、どうも様子がちがうので、当時剥製作りをしていた下郷中学校の先生にわたし、剥製にされました。その後、鑑定しようとしたのですが、頭骨がなかったため確認できなかったようです。

二例目はニホンカワウソです。四国南西部が最後の生息地でしたが、一九七九年以降、目撃例はなく絶滅したとされています。田子倉出身の皆川喜助さん(大正三年生、故人)は、一九二二ころ、父が田子倉の小左越の鼻という岩穴のちかくでニホンカワウソを鉄砲で撃ち、毛皮は石伏の商売人に売り、肉は食べたと話されました。味は覚えていないが油っぽかったそうです。叶津

字中ノ平の吉田貞夫さん(大正七年生、故人)も小学生のころ、中ノ平集落を流れる叶津川の下流、ガワツバリというところにあつた足跡がニホンカワウソのものだと教えられたことがあると言っていました。さらに佐藤泉さんは、一九六〇年ころ、沼ノ平の笹沼でニホンカワウソを見たことがあるそうです。胴がながく灰色っぽかったと語っていました。話を聞いた方々は、豊富な狩猟経験から鋭い識別眼をもつていて、信頼性は高いと思います。

只見町に伝わるむかし話「猿とカオスの魚釣り」のカオスとは、ニホンカワウソのことです。「古屋のむる」というむかし話には、オオカミがでています。これらの絶滅動物は、ひよつとすると、むかし話に登場するほど身近な動物だったのではないでしょうか。

このほかにも、イヌワシ、クロホオヒゲコウモリ、ユビソヤナギなど多くの絶滅危惧種が確認されている只見町は、それらの生息を可能にしている豊かで奥深い生態系をもっているともいえそうです。



# 町民文芸

## 只見短歌会

一月詠草

大塚栄一

指導

軟風に軽き音たて静かさを増しゆく山の落葉の溜り

小倉キミ子

孫ほども年の違ひし指導者の声に笑みつつ人ら従ふ

関谷登美子

六十の手習ひとふも八十を過ぎれば覚ゆるよりも忘るる

渡部ゆき子

用なきに受話器をとりて呼びかける雪しまく日の一人居の身は

馬場 八智

溜まりたる疲れに臥せばそここの片付かぬ事脳裏に浮かぶ

新国由紀子

送る蕎麦に合格祈願の守り入れ夫は受験の女孫励ます

古川 英子

人々に髪の乱れを見せざりし亡き女のこと常思ひ出づ

五十嵐夏美

娘に送りし宅急便の受取りを綴る度ごと温き思ひす

目黒 富子

降り続く日々多くして除雪車の朝早くより通る響きす

渡部ヨリ子

夫逝きて幾年経れど店員ら朝々欠かさず香焚きくるる

新国 洋子

(出詠順)

## 只見俳句会

二月例会

目黒十一

指導

雪晴れて暮ゆく空の尾根の松

邦 男

冬帽子医の門くぐる人の影

寒晴や砂金とも見ゆパンの屑

順 子

参道にあふれる人や寒椿

信

よく降んなあいさつ交わし雪片し

冬の夜や母は一生母であり  
散り散りの家族の揃う松の内

修 一

どこまでも赤城の山は大枯野

都

ほこらしげ園児の口に七草名

水飴の煮つまってきた寒明ける  
四温とは雪解ける音聞こえる日

一 穂

モンステラ生命線の長き事

洋 子

桃桜いじめられしが咲きほこる

書初や火の用心を神棚へ  
初売のスノーダンプを買いにけり

敦 子

除雪機の搔き上ぐ雪や空の碧

恒 夫

冬晴や鎮守へ消ゆるけもの道

年明くや足入れ婚の宴かな  
嬢様の手料理と知るふくと汁

吉 児

書初や撥ねの勢い賞めながら  
風呂吹の先ず大根の素性から

礼



# 今月のお知らせ

## 電話番号

総合政策課	財政係	☎ 82-5220
地域振興係		
総務課		
総務係		☎ 82-5210
職員係		☎ 82-5050
町民生活課		
税務係		☎ 82-5110
町民係		☎ 82-5100
保健福祉課		
保健係		☎ 84-7005
福祉係		☎ 84-7010
農林振興課		
農政係	林政係	☎ 82-5230
観光商工課		
観光係	商工係	☎ 82-5240
環境整備課		
地域整備係		☎ 82-5270
生活環境係		☎ 82-5280
会計室		☎ 82-5120
議会事務局		☎ 82-5300
農業委員会		☎ 82-5230
教育委員会		☎ 82-5320
学校給食センター		☎ 84-7180
只見保育所		☎ 82-2219
朝日保育所		☎ 84-2038
明和保育所		☎ 86-2249
朝日診療所		☎ 84-2221
(歯科)		☎ 84-2612
訪問看護ステーション		☎ 84-2130
こぶし苑		☎ 84-2101
只見振興センター		☎ 82-2141
朝日振興センター		☎ 84-2111
明和振興センター		☎ 86-2111

## お知らせ

119番通報受信時における通報者の位置情報取得開始について

現在、一般固定電話からの119番通報は、消防本部・消防署（下郷出張所・伊南出張所・只見出張所）の4カ所です。受け付けていますが、3月25日（水）から、南会津地方広域消防本部通信指令室に整備される通信指令台において、南会津郡全ての119番通報を受け付けします。

なお、今回の一括受付開始に伴い、一般固定電話および携帯電話、IP電話等からの「119番」通報を受信した場合、通報場所に関する情報を自動的に取得するシステム「統合型位置情報通知システム」を導入します。

### 〈統合型位置情報〉

#### 通知システムとは

一般固定電話・携帯電話・IP

電話等からの119番通報により、音声通話と併せて通報者の発信位置に関する情報が、自動的に南会津地方広域消防本部に通知され、指令台において電子地図上に表示する事が可能となります。

これにより、通報者の発信位置を迅速に把握する事が可能となるため、より迅速かつ確実な消防、救急、救助活動に役立つようになりま。

### 〈対象となる電話について〉

一般固定電話については、全ての電話が該当し、携帯電話については、第3世代と呼ばれる機種が対象になります。IP電話等については、電話番号が「050」で始まる電話番号以外のものが対象になります。

### 〈通知される位置情報について〉

携帯電話の場合、緊急通報を受信した基地局所在地等から算出された位置情報が通知されま

すが、GPS測位方式対応機種については、より精度の高いGPS測位情報が通知されます。IP電話等の場合、契約者情報（住所及び氏名）が通知されます。

位置情報が十分確認できないことがありますので、119番通報に際しては、これまでどおり口頭で住所等通報位置や目印となる目標物を伝えるようお願いいたします。

### 〈その他の事項〉

対象となる電話からの通報であっても、発信者番号非通知の場合、位置情報については指令台に通知されません。ただし、この場合でも消防本部において緊急に位置情報が必要であると判断したとき（人の生命、身体等に差し迫った危険があると認められ、通報内容から直ちに位置情報を

知ることができないとき）には、

位置情報を取得することがあります。

### ▼問い合わせ

南会津地方広域市町村圏組合  
消防本部 警防課  
☎ 0241-6212141

## 試験

### 平成27年度

### 国税専門官採用試験（大卒程度）

仙台国税局では、バイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

### ●受験資格

1昭和60年4月2日から平成6年4月1日生まれの者  
2平成6年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの

- ① 大学を卒業した者及び平成28年3月までに大学を卒業する見込みの者
- ② 人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者

※税務職員採用試験（高卒程度）の受験申込み受付期間は6月下旬、第1次試験日は9月上旬です。

### ▼問い合わせ

仙台国税局人事第二課  
試験研修係  
☎ 022-263-1111

## 税 今月の納期

3月25日までに  
納めましょう

### ●農集排使用料（3月分）

### ●受験申込受付期間

・インターネット  
4月1日（水）～4月13日（月）  
・郵送、持参  
4月1日（水）～4月2日（木）

### ●第1次試験日

4月7日（日）

### ●受験申込方法

原則インターネット申込みとします。郵送、持参用受験申込書の請求は、田島税務署、仙台国税局人事第二課または、人事院東北事務局にお問い合わせください。

# 国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施いたします。

試験名	申込受付期間	第1次試験日
総合職試験 (院卒者・大卒程度試験)	【インターネット】4月 1日(水) 9:00 ～4月 8日(水)〔受信有効〕	5月24日(日)
一般職試験 (大卒程度試験)	【インターネット】4月 9日(水) 9:00 ～4月20日(月)〔受信有効〕	6月14日(日)
一般職試験 (高卒者試験)	【インターネット】6月22日(月) 9:00 ～7月 1日(水)〔受信有効〕 【郵送・持参】6月22日(月)～6月24日(水)	9月 6日(日)

なお、申込方法や受験資格等の詳しい内容については、人事院ホームページ又は下記にお問い合わせください。

問合せ先：人事院東北事務局 第二課 試験係 TEL 022-221-2022  
人事院ホームページ[<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>]

## 町長の手帳

### 町長スケジュール〈2月分〉

- 2日 雪まつり実行委員会、エコパーク担当者会議、教育委員歓送迎会
- 3日 在京福島県経済人の集い(東京)
- 5日 南会津地方広域市町村圏組合管理者会、福島県土地連南会津支部総会、南会津地方土地開発公社理事会、会津高原ふるさと推進協議会理事会、南会津地方町村会総会・理事会、南会津地方環境衛生組合管理者会(南会津町)
- 6日 福島県議会商労文教委員会県内調査(会津若松市)
- 9日 只見町豪雪対策本部
- 10日 平成27年度当初予算町長査定
- 11日 只見町民スキー大会
- 12日 南郷トマト生産組合総会・懇談会(南会津町)
- 13日 雪まつり大雪像引渡式、柏市との懇談会
- 14日 只見ふるさと雪まつり(～15日)
- 16日 福島県国保連合会理事会(福島市)
- 17日 只見高校振興対策会議
- 19日 政策調整会議
- 20日 ふくしま緑の森づくり公社理事会(福島市)
- 22日 青少年健全育成主張大会、芸術文化賞・スポーツ優秀選手賞・町民文芸コンクール表彰式、からむし織の里雪まつり(昭和村)
- 23日 只見川電源流域振興協議会定期総会、奥会津5町村活性化協議会定例総会(金山町)
- 24日 福島民報社取材
- 25日 福島県市町村総合事務組合議会定例会、福島県町村会役員会、南会津地方町村議会議長会懇談会(福島市)
- 26日 福島県町村会定期総会、福島県国保連合会通常総会(福島市)
- 27日 ユネスコエコパーク推進会議・懇親会
- 28日 TADAMIスノースポーツフェスティバル前夜祭

### 「農村と都市との交流」

雪まつりをはじめ、スキー大会など冬のスポーツイベントも豪雪となった中も盛大かつ元気に開催することができ、イベントにご協力いただきました皆さまに感謝いたします。一方今冬は、雪の事故で不幸な出来事が重なったことは残念でなりません。

宇都宮大学生が今年も雪まつり期間中に役場に顔を出してくれました。彼らは布沢地区の方々と農作業などを通じて交流を深め、只見町で息の長い活動をしているグループで、近況報告を受けながら意見交換をすることができました。

また今回、丸の内朝大学というグループの訪問もありました。このグループは東京を中心にそれぞれが企業などに勤めながら東北復興の一翼を担う活動をされており、今回只見を舞台に農家と連携して農村と都市とを繋ぐプロジェクトに取り組む話をさせていただきました。只見の自然や環境、人々に魅力を感じて行政支援とは無関係に様々な職種から多才な人達が活動の場として只見に目を向けてくれたことは嬉しいことです。

私たち地域の強みは自然・環境・生活文化の多様性です。只見町には少なからず彼らのような応援団がいますので、自分の故郷に自信を持って、心をついに前向きに行くことが大切だと思います

只見町長 目黒 吉久

# 町民の消息

(2月1日～2月28日届出分) 敬称略

## ■お誕生おめでとうございます

吉津 ひなた (女/ 紘二・佑美) 福井  
山内 美以子 (女/ 翔・祐美) 二軒在家

## ■おくやみ申し上げます

川原田 マサコ	94歳	長 浜
飯塚 ミハル	85歳	坂 田
大竹 絵美	35歳	布 沢
梁取 玖仁子	90歳	坂 田
坂内 ヤヨイ	94歳	只 見
酒井 洪	68歳	黒 沢
菊地 守芳	84歳	梁 取
船木 文江	65歳	黒 谷
酒井 政子	91歳	只 見

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

# 人のうごき

平成27年2月1日現在

人口 4, 531 (－ 3)  
男 2, 194 (－ 2)  
女 2, 337 (－ 1)  
世帯数 1, 792 (－ 3)  
高齢化率 43. 6%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 3 転出 3 出生 0 死亡 3

## あとがき

▽今年も只見町最大のイベント雪まつりを無事に終えることができました。今年には豪雪でしたが、昨年よりも多くのお客さんにお越しいただき、雪まつりの取材をしている最中には会場で楽しそうにしているお客さんの顔を見る事ができ素直に「楽しんで貰えて良かったなあ」と思いました。

▽只見の長い冬もそろそろ終わりへと近づいていますが、町内には雪もまだ多く残っていますので除雪作業をされる際は十分気をつけて行ってください。

(吉津)

## 町民章

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくり楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

只見振興センター  
三瓶美由紀

只見振興センター  
図書室 ☎82-2141

# おすすめ新着図書

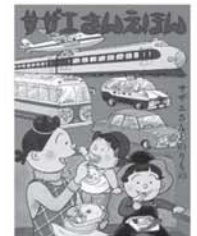
## ★サラバ!上・下巻



西加奈子 / 著  
(小学館)

1977年5月、坏歩(あくつあゆむ)は、イランで生まれた。父の海外赴任先だ。チャーミングな母、変わり者の姉も一緒だった。イラン革命のあと、しばらく大阪に住んだ彼は小学生になり、今度はエジプトへ向かう。後の人生に大きな影響を与える、ある出来事が待ち受けている事も知らずに。2015年本屋大賞ノミネート作品。

## ★サザエさんえほん(シリーズ)



長谷川 町子 / 著 (朝日新聞出版)

昭和50年代に刊行され、大人気だった『サザエさんえほん』シリーズの復刻版! 『サザエさん』とは異なるタッチであたたく、大人も子供も楽しめます。

★その他にも図書室にはたくさんの本が置いてあります。リクエストも随時受付けていますので、ぜひご利用ください。

## ヒヨドリ (学名: *Hypsipetes amaurotis*)

[ スズメ目 ヒヨドリ科 ]



(左)ヒヨドリ (右上)スギの皮や小枝のほかビニールなどが使われたヒヨドリの巣 (右下)巣立ったばかりの若鳥

樹上や梢で「ヒーヨ ヒーヨ」と大きな声で鳴いている鳥を見たことがあるでしょうか。この鳥はヒヨドリです。飛びながら「ヒーイ ヒーイ」と鳴き、樹上で「ヒ ピピリ ヒ ピピリ」とゆっくりさえずるほか、「ピョルルル」、「ピヨピヨ」、「ヒツ ヒツ」、濁った声で「ビイビイ」、「ピョルピョル」と鳴くなど、とても多様な鳴き声を持っており、騒がしい点が最大の特徴です。

ヒヨドリは、北海道から本州、四国、九州、南西諸島まで日本全国に生息する鳥です。ただし、小笠原諸島や南西諸島に生息するのはオガサワラヒヨドリ(*H.a.squamiceps*)、リュウキュウヒヨドリ(*H.a.pryeri*)といった亜種であり、私たちが只見町で見ているヒヨドリ(*H.a.amaurotis*)とは遺伝的に少し異なります。日本ではどこでも見ることできる鳥ですが、日本周辺のサハリンや韓国、台湾といった狭い範囲にのみ生息する世界的には珍しい鳥です。

ヒヨドリは、全長28cmとスズメよりひと回り大きな鳥です。全身灰色の地味な色をしており、頬にある赤茶色の斑が唯一のアクセントになっています。波を描くように上下しながら飛ぶ行動

が特徴です。昆虫などの動物も食べますが、ナナカマドなどの果実やサクラの花蜜を好んで食べます。冬には、赤茶色に熟したカキを他の鳥を追い払ってまでも独占して食べる姿が見られます。低山や林縁のほか、農耕地や市街地など人の多い場所にも生息しています。

ヒヨドリは、北海道から九州まで周年見ることができるとは留鳥ですが、一方で、渡りをする集団がいることが知られており、秋には大群で渡りをする場合もあります。このことは、一年中ヒヨドリが見られる地域でも、同じ個体が見られているのではない可能性を示しています。只見町では、ヒヨドリは、冬になると減少し、ほとんど見ることが出来なくなります。しかし、3月の晴れた日には、林縁の樹上にヒヨドリが群れになり、騒がしく鳴き交わしている姿を見ることもあります。只見町でヒヨドリがどのように移動しているかははっきりと分かっていませんが、一部のヒヨドリは厳冬期には近隣の暖かい地域に一時的に移動し、雪がおさまり暖かくなってくると戻ってくるのだと考えられます。ヒヨドリの姿が見られるようになる3月には、もう春がそこまで来ています。

企画展示

「季節とともに生きる  
只見の野鳥とその生態」

期間：1月17日(土)～6月7日(日)

好評につき開催期間を延長します。

詳しくは、  
只見町ブナセンター  
までお問い合わせ  
ください

※この広報紙は再生紙を使用しています



※環境にやさしい大豆油インキを使用しています